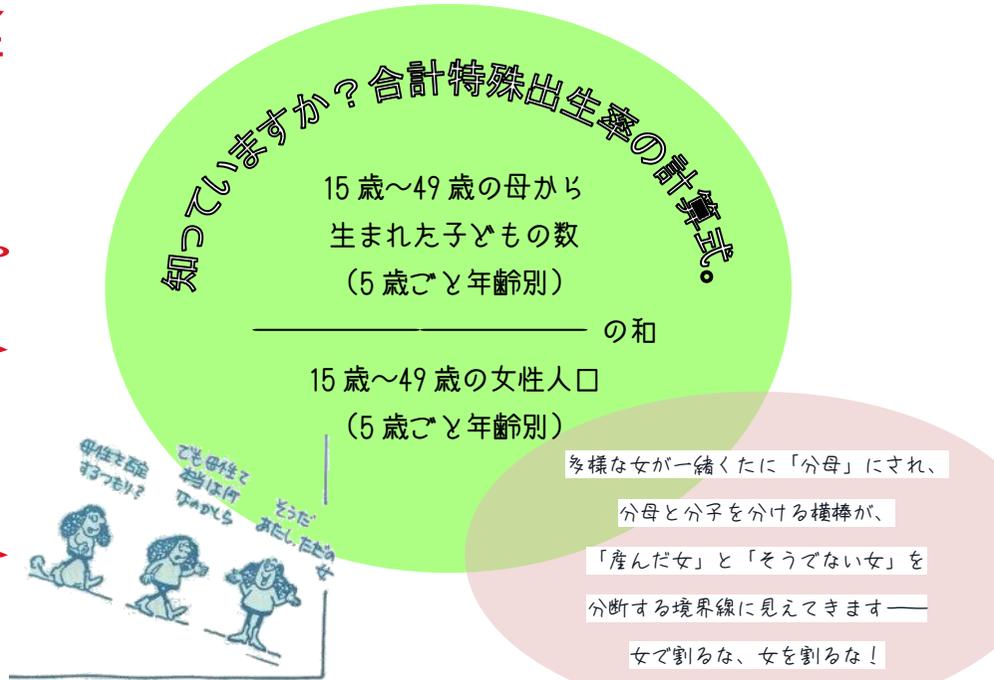


【第三回トーク企画×リプロダクティブ・ライツと健康法研究会共催】  
少子化対策を考えるシンポジウム〜女で割るな、女を割るな！

「女性手帳」から  
「希望出生率1.8」掲げる少子化対策まで…  
「産んで国家に貢献」？！

なんかとにかく色々なことが急激に、良くない方へ動いていって、いちいち反応したり、きちんと検証したり、ちゃんと抵抗したり、出来なくなっていないですか？



ここでいったんゆっくり立ち止まって、少子化対策の何が、どう問題なのかを考えつつ、一気にぜんぶ怒りましょう！！

プログラム

④ 中絶＝悪、罪、マイナスだけなのだろうか？

優生保護法改悪阻止の“その後”～リプロダクティブ・フリーダムまで

「わたしを生きるために 中絶Ⅱ ころころ編」(インタビュー映像；29分)

制作 ワーク・イン／企画・横浜市女性協会

④ リプロダクティブ・フリーダムを獲得する闘いの軌跡

国連世界人口会議へのカウンターとして、世界の女性 NGO が結集した「女と健康国際会議」の資料を参照しながら、あれこれトーク

発言者：米津知子、長沖暁子、大橋由香子

【日時】2015年11月14日 14:00~17:00 (開場:13:30~)

【場所】東京麻布台セミナーハウス 4階中研修室 (地下鉄日比谷線 神谷町下車)



〒106-0041 東京都港区麻布台 1-11-5  
アジア太平洋研究センター内

**\*会場は前回と変更になっています。  
お間違いなく！**

【主催】リプロダクティブ・ライツと健康法研究会/SOSHIREN 女(わたし)のからだから

\*資料代として500円頂きます。

\*事前のお申し込みは必要ありませんが、確実にいらっしゃる予定でFacebookアカウントをお持ちの方はFBページ (<https://www.facebook.com/events/1660062217596624/>) にて参加表明をしていただくと、資料準備等の都合上たいへん助かります。

\*お問い合わせ等は E-mail: [gogo@soshiren.org](mailto:gogo@soshiren.org) マデ

**\*人口政策に対抗しながら歩んだSOSHIRENの記録も、あわせてご参照ください：**

- 「第11回 女と健康国際会議参加！」 <http://www.soshiren.org/oshirase/110913.html>  
“人口政策が女のからだをターゲットにして、上からの統計的な目線で人口を調節し、質の管理をしていることにNOをつきつけることが1984年オランダ会議の大きな目的。スローガンは「人口管理は知らない、女が決める」だった——”
- 「少子化社会対策基本法案に対する私たちの意見」 <http://www.soshiren.org/shiryuu/19990330.html>
- 「少子化社会対策基本法案の廃案を求める意見書」 <http://www.soshiren.org/shiryuu/20030527.html>
- 「(女は産む機械発言の) 柳沢大臣、いったい、なにを、反省したの？」  
<http://www.soshiren.org/shiryuu/20070207.html>

**\*SOSHIREN 連続トーク企画について：**

1982年の優生保護法改悪反対から30余年、リプロダクティブ・フリーダムのために活動してきたSOSHIREN・女(わたし)のからだから。現在では、発足当初からSOSHIRENに関わっていたメンバーだけでなく、あとから携わるようになったメンバーも共に活動しています。このトーク企画は、SOSHIRENの30年を振り返ると同時に、今後女性の性と生殖にまつわる問題に対してどう行動したらよいかをざっくばらんに話し合い、じっくり考えてみる機会として企画されました。いま、この瞬間と、30年前のあの時がつながる、そういう感覚を大事にしながら、いま起こすべきアクションについてみなさんと考えていきたいと思っています。